

## 令和元年度緊急安全措置実施報告

## 1

## (1) 緊急安全措置実施日

令和元年 4 月 11 日（木）

## (2) 発生場所

白岡市小久喜

## (3) 経緯

平成 31 年 1 月 26 日（土）に発生した火元建物住人による火の不始末に起因する火災については、3 月 20 日（水）に当該北側住人から当課へメールがあり、空家となっていることが判明した。

国の基本指針によれば、屋根が崩落する等により建築基準法に規定する建築物の体をなしていない場合についても、空家特措法の規定による「空家等」に含まれるとの解釈から当課単独にて緊急対応をした。

その内容は、焼跡の 2 階部分については、柱と一部のトタン壁を残すのみとなっており、突風による飛散被害が懸念されたことから、職員 4 名で当該柱・トタン壁を除去のうえ敷地内に存置するとともに、落下のおそれがあるベランダ部分をトラロープにより固定した。

経費としては、原材料費であるトラロープの使用と職員の労力提供のみにとどまったことから、原因者には費用負担を求めず緊急安全措置実施通知のみを送付した。

## 2

## (1) 緊急安全措置実施日

令和元年 10 月 23 日（水）

## (2) 発生場所

白岡市小久喜

## (3) 経緯

令和元年 10 月 21 日（月）、自宅裏側の空家にハチの巣があるとの相談を受け現地確認。コガタスズメバチの巣であることが確認できたため、駆除業者に委託。

スズメバチの巣の駆除については市が費用負担をして行っているため、所有者には緊急安全措置実施通知のみを送付した。

## 3

## (1) 緊急安全措置実施日

令和元年 10 月 29 日（火）

(2) 発生場所

白岡市篠津

(3) 経緯

令和元年10月28日（月）、水道課職員が水道料金の検針にて立ち寄った際、ガレージにハチの巣があったとの連絡を受け現地確認。コガタスズメバチの巣であることが確認できたため、駆除業者に委託。

空き家管理者に対して緊急安全措置実施通知を送付した。

4

(1) 緊急安全措置実施日

令和元年11月12日（火）

(2) 発生場所

白岡市篠津

(3) 経緯

令和元年11月8日（金）、所有する畑に越境している木の中にスズメバチが巣を作っているとの相談を受け現地確認。コガタスズメバチの巣であることが確認できたため、駆除業者に委託。

空き家管理者に対して緊急安全措置実施通知を送付した。

5

(1) 緊急安全措置実施日

令和2年2月26日（水）

(2) 発生場所

白岡市小久喜

(3) 経緯

令和2年2月26日（水）、隣家の空き家のひさしの一部が外れてぶら下がっており、自宅の敷地に落下しそうであるとの相談を受ける。

現地確認をしたところ、既にひさは1階の屋根上部分に落下していたが、当日は風が強く更なる落下が懸念され、また所有者は神奈川県に在住であり、早急な対応が難しいことから、職員2名で落下したひさを除去し敷地内に存置。空き家所有者に対して緊急安全措置実施通知を送付した。